

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	18人	1人	人	20人

前回の改善計画	・従来は担当者を決めて、その担当者が中心となって情報を伝達していたが、初期支援においては限界もある為、その日のリーダーを始め、関わりを持った職員が情報収集を行い、それを伝達していく。 ・ある程度、利用が開始した後、担当者が中心となり、色々な情報をまとめ、それを伝達していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新規利用開始の事前情報は以前に比べて情報共有が行えている。新規については担当者が中心となる事は難しいが、まずは関わった職員が中心となって、情報収集を行い、記録や口頭で伝達できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		16人	4人		20人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		19人	1人		20人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3人	17人			20人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		19人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月のミーティング等で、新規利用開始前に情報提供等行えている。利用開始してから得た情報や必要なケア等、連絡ノートや申し送り等で情報共有できている。 ・新規利用者が、不安に感じぬよう積極的な声掛けや関わりが行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・小規模の特性でもあるが、急遽の新規利用開始などでは、事前情報が少ない中、手探り状態でケアを行う事がある。 ・利用開始時は、記録が詳細に記入できているが、利用後暫くしてからの情報収集や伝達が疎かになってしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用開始時、ケアに関わった職員が基本情報シートに記入しているが、初回のみならず、2週間は継続的に新規利用者の様子や情報収集を行い、分かりやすく赤字で追記して情報の共有に努める。 2週間後、担当者がケア記録に保存する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	14人	1人	20人

前回の改善計画	・利用者の誕生日のイベントの日などに、その方の情報を気づきノートに記載し、情報共有していく。 ・ミーティングの時に気づきノートについて話し合いをする機会を設け、そこで意見交換を行い、気づきノートを作成していく。カンファレンスでも共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新たに日記を利用者に記入してもらい、本人の想いを知る事ができた。 ・気づきノートの記入は一部の職員に限られており、なかなか浸透していない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?		16人	2人	2人	20人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		17人	1人	2人	20人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		16人	2人	2人	20人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		16人	2人	2人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月、担当者がカンファレンスは行えている。 ・日々の関わりやコミュニケーション等、積極的に関わり、支援に努めている。 ・申し送りやミーティング等で、利用者の情報共有に努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・気づきノートが活用できていない。一部の職員は記入しているが、気づきノートを見る習慣がないためその情報を全体で把握できずにいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・気づきノートの記入を習慣づける。利用者の気づきやケアの方法等、さまざまな視点から、個別に記入し毎月のミーティング内で情報共有し、ケアの統一に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤
------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	16人	3人	人	20人

前回の改善計画	・業務分担表はこれまで通り前の週までに作成するので、各職員が自身の担当の業務を十分に把握しリアルタイムな情報を得て、業務を遂行する。それにより、個々の利用者にその都度、質の高いケアを提供できるよう心掛ける。 ・新規利用者を含め、利用者の日々の変化は分担の職員が、その時々の利用者の状況をしっかりと把握し、気づきや注意点などあれば申し送りやミーティングを通して、担当職員が中心となり、情報をまとめ、ケアを統一していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務分担表の把握はできており、スムーズに業務を遂行できている。申し送り時間を見直す事で、各業務担当者の情報交換が行えており、以前より統一したケアの提供が行えるようになった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		16人	4人		20人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		19人	1人		20人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		19人	1人		20人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	17人			20人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？		19人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・記録や申し送り時に、情報の共有が行えており、本人に合ったケアも即時に行えている。 ・ミーティングでは、利用者の気づきも含めて意見交換が行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者との関わりから気づきノートに活用できていないため、大切な情報として共有されず一部にとどまってしまっている。 ・在宅の利用者については、全て把握する事は困難だが、訪問等で携わった職員の情報は記録が主で周知までに至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者に携わる時間を積極的に作り、情報収集を行う。知り得た情報は些細な事でも気づきノートに記入し、利用者が満足や自己実現の尊重へ繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	6人	14人	人	20人

前回の改善計画	- 日々の日常的な情報ではなく、密な関りの中で得た情報に関してはこれまで通り付箋を使用し、書き留めておく。また、それを皆が共有できるよう定期的なミーティング等で話し合いをする場を設ける。 - 地域との関わりに関しては今年度は既に感染レベルを引き下げる話がでているので、早めに計画を立てながら感染対策を十分に行った上で地域との関わりを密にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 地域との関わりに関しては、まだ完全ではないが、少しずつ規制緩和され家族の面会で関係が途切れぬよう支援したり近所を散歩し、四季を感じてもらえる事ができた。 - 職員の情報共有においては、定期的なミーティング以外の時間でも積極的に行うことができています。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		16人	3人	1人	20人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか？		17人	2人	1人	20人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		10人	7人	3人	20人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		7人	9人	4人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 本人の今したい事等に耳を傾け、実現可能な範囲内で寄り添うように努めている。 - 家族の面会時に近況報告し、また以前の生活スタイル等も家族から話を伺い、関係が途切れぬよう支援している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
- 在宅利用者が事業所を利用していない時間帯等、どのように過ごしているのか？どのような支援が必要か？までの把握に至っていない。 - コロナ規制は緩和されつつあるが、外部との交流は限られているため地域での交流には至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 在宅利用者の通いや訪問時にも積極的に関わり、気づきノートに記入する。 - コロナ規制は緩和されつつあるが、外部との交流は未だ限られているため状況に応じて、少しずつ地域や外部との交流の機会を設けていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤
----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	9人	7人	4人	20人

前回の改善計画	・先程と同様、今年度は感染レベルが引き下げられると言われている為、早めに計画を立て、外出機会を出来る限り増やしていきたい。感染対策は十分に行う必要がある。 ・本人の意向を再確認し、介護保険制度の中でできる事と出来ない事を再度把握し、その中で最大限に本人の為にできる事をしっかりと進めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・緩和規制されたが、外出までには至らず、内部での行事しが実施できなかった。 - だが、施設周辺の散歩は実施できたため、今後も状況に応じて外出の実現に向けて計画は立てていきたい。 ・支援については、本人の意向に沿い、寄り添う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		7人	10人	3人	20人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1人	18人	1人		20人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		19人	1人		20人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		19人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人や家族の要望に対し状況や必要に応じて予定外の宿泊や通い、訪問に対応する事ができている。 ・本人の変化に対しては、申し送りや伝達等で、即時対応、周知することができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ5類に引き下げられたものの規制もあり、事業所内でのボランティアの受け入れや地域資源の活用が出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者との関わりの中で感じた日々の変化についても「気づきノート」を活用し、即時細やかなケアに努めていく。 ・業務分担表での役割があるが、利用者と一緒に関わられる時間を作り柔軟に対応していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
-----	-----------------------------------

6. 連携・協働

メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	6人	8人	6人	20人

前回の改善計画	・今年度は昨年度と同様、地域の行事にできる限り参加していき、地域と利用者をつなぐ役割を果たしていきたい。 ・グループ内の連携の強化だけでなく、外部の医療機関、事業所、ケアマネジャーとも連携を深めていき、利用者を支えて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・5類への引き下げにて運営推進会議も開催する事ができ、自治会長や民生委員、包括支援センターと情報交換や交流する事ができた。地域行事の参加は、実行できていないため目標としたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	9人	5人	5人	20人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		6人	4人	10人	20人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		5人	4人	11人	20人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		6人	4人	10人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・訪問看護や医療等、他部署との連携がとれ、担当者会議等も行えている。 ・運営推進会議も開催でき、地域の様子や情報交換が行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ感染対策継続の規制がある中、外部の受け入れや交流等の活動は実施できていない。 ・面会者においても、家族のみとなっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・感染対策継続の規制があり、なかなか外部との交流が難しいが、規制解除までの間は、事業所内の毎月の行事を充実させ、新たな行事の導入等、利用者が満足して頂けるよう努めていく。規制状況に応じて、ボランティアの受け入れ等外部との交流や地域行事の参加を計画していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
7. 運営	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	15人	3人	2人	20人

前回の改善計画	- 各職員が自分の意見を発言できるような環境を整えるとともに、ミーティングや会議の場でスムーズに意見交換できるように事前に議題を検討し、ミーティング等を開催する。 - 地域からの意見などはコロナ禍であることもあり、中々意見を頂くことが難しい状況もあるが、積極的に外部と交流を図っていくことで、色々な意見を頂ける環境を整える。
前回の改善計画に対する取り組み結果	- 職員の意見交換は以前に比べ積極的に行われ、その都度、問題に対して検討、解決しているため、毎月のミーティングの議題は減っている。 - 運営推進会議の開催により、地域との情報交換が行えている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1人	11人	4人	4人	20人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	16人	1人	2人	20人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	12人	2人	5人	20人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		7人	4人	9人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 利用者、家族からの苦情や意見は即座に情報共有が行えており、改善に取り組んでいる。 - 会議以外の日々の業務の中でも、職員同士が意見交換している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議以外での地域との交流は、制限もあったため受け入れも含め交流は行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 運営推進会議の出席職員を増やし、外部との交流を強化していく。苦情や相談も、即時に情報共有し、改善に取り組んでいく。 - 職員間の情報共有の場を更に設け、さまざまな意見を反映できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 道森、畑村、岡本、百合野、前島、富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	14人	3人	1人	20人

前回の改善計画	
	・誤薬に関しては現在のやり方に変えてから、あまり誤薬が起きていないので、今まで通り継続していくが、油断が一番危ないので、再度初心に戻り取り組んでいく。 ・研修はコロナが落ち着いていくと推測されるので、積極的に参加していけるような環境づくりを進めていく。また、リモート研修などもあると思うので、本人が参加しやすいような研修などに参加してもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・誤薬は、準備、服薬前後と確認し合い、誤薬は起きていないため、今後も継続して確認を行っていく。 ・研修に関しては、拠点内の外部講師の研修が増え、研修の参加が多くみられた。内部、外部研修に、勤務上研修の不参加者も、全員資料に目を通し、レポート提出し、個々のスキルアップ向上することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1人	16人	1人	2人	20人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		9人	4人	7人	20人
③	地域連絡会に参加していますか		4人	1人	15人	20人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		16人	2人	2人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・研修は、全員参加とし、勤務上参加が難しい職員も、資料を目に通し、レポート提出を行っている。 ・リスクマネジメントについては、今年度よりミーティング内で、提出された事故報告書やヒヤリハットを再度確認し、解決策等を話し合い、リスクマネジメントに取り組むことができている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナ感染対策継続の規制の中、地域連絡会にはなかなか参加できずにいる。 ・拠点内の外部研修には概ね参加できているが、外部研修に参加する職員は一部であるのが現状である。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
	・提出された事故報告書やヒヤリハットをミーティングにて、再確認し、解決策等を話し合い、リスクマネジメントに取り組んでいるので、継続していきたい。 ・毎月の勉強会の研修内容を充実させる。研修のテーマや内容等も見直し、個々のスキルアップ向上に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12 月19 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、 富岡、高津、福島、新屋敷、栗田、次藤
--------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	17人	1人	人	20人

前回の改善計画	・利用者のトイレなど集中し、利用者が待てなかったりすることもあるが、できる限り本人が待たなくていように時間をずらすなどの工夫をしていく。 ・虐待のチェックリストを用い、普段から虐待に繋がらないように自己の振り返りを行える環境を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	・トイレの誘導時間等も含めて、時間の見直しをすることが出来た。 ・普段から、虐待に繋がりがかねない事は、その都度話し合いが行われており、全体での振り返りを行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	18人		2人		20人
②	虐待は行われていない	19人		1人		20人
③	プライバシーが守られている	2人	14人	4人		20人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人	13人	1人	5人	20人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	18人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待や身体拘束は行われていない。研修を行っており、防止に努めている。 ・設備面の問題で、トイレがフロアから視界に入る為、カーテンを取り付ける等のプライバシーの保護を行った。 ・以前は利用者や職員間であだ名で呼んだり等見受けられたが、接遇面も良い方向に改善されている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・スピーチロックしてしまう事や、声かけせずに介助をしたり、声のトーンの配慮に欠けている。ケアの統一がなされていないため、今一度、全体で見直す必要がある。 ・個人ファイルはカーテン等で管理ができているが、記録途中の物に関しては、目のつく所に置かれている事があるため、適正に扱う必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・スピーチロックしてしまう事や、声かけをせずに介助をしたり、声のトーンの配慮に欠けていたり等、改善点があるため、職員同士で声を掛け合う。また全体ミーティング等で見直し、ケアの統一を行っていく。 ・記録等は、目のつく場所に置かず、個人情報を適正に扱っていく。	